

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
卒業研究		選択	4	4	通年
担当教員	研究室	電子メール ID		オフィスアワー	
志茂 聡	C306	sshimo		水曜日 12:10-13:00	
授業の目的・概要	<p>本科目では、専門知識と実験技術を問題解決に利用できる能力を修得し、さらに計画的に問題解決を遂行する能力を身につけることを目的として、個別のテーマを持って研究を実施する。担当教員の指導のもと、研究テーマの設定、研究計画の立案、分析・解析方法、得た情報のまとめ方を学ぶ。さらに、研究テーマに沿った、実践的かつ基本的な研究手法・研究倫理・文献検索・論文作成方法の知識と技術を習得する。感染症予防のため、実験以外の研究の立案、計画、論文作成、意見交換およびフィードバックについては、メールや Microsoft Teams を活用して行う。</p>				
学習上の助言	履修前に必ず指導教員に相談すること。				
教科書	特になし				
参考書	特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	テーマの決定、研究計画の立案を行う。			HSU (2)	HSU (6) OT (2)
②	立案に基づき情報を集め、まとめる。			HSU (2)	HSU (6) OT (2)
③	研究成果を論述する。			HSU (2)	HSU (6) OT (2)
④	得られた成果を発表する。			HSU (2)	HSU (6) OT (2)
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1~15	1 研究計画の立て方・資料の集め方を学ぶ。 2 関心のある事柄の選定を行う。 3 研究テーマの検討を行う。 4 研究テーマの提出を行う。 5 研究計画を立案する。 6 研究倫理委員会の承認を得る*。 7 計画に沿って、調査または実験を行う。 意見交換の機会およびフィードバック：Teams 等で随時実施	印刷教材等による授業または同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集、文献検索の方法、研究倫理	2	
16~30	8 計画に沿って、調査または実験を行う。 意見交換の機会およびフィードバック：Teams 等で随時実施	同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集	1	
31~45	9 結果と考察をまとめる。 意見交換の機会およびフィードバック：Teams 等で随時実施	同時双方向型授業・実験	資料・調査・実験データの収集	1	
46~60	10 論文を作成する。 11 研究発表を行い、質疑応答を通じて論文の内容を深める。 12 卒業論文を提出する。 意見交換の機会およびフィードバック：Teams 等で随時実施	同時双方向型授業	論文の完成	1	
	定期試験は行わない				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	90	10	0	.0	100
総合力指標	知識・技術力	0	0	0	0	0	0
	思考・推論・創造する力	0	35	0	0	0	35
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	10	10	0	0	20
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	10	0	0	0	10
	問題を発見・解決する力	0	35	0	0	0	35
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①	✓	期限内に提出された論文内容で評価する。評価内容は、論文の基本構造を守っているか、またデータの扱いの適切さ、正確な論文引用、論理的に文章が記載されているか等を評価する。評価割合は75%とする。				指導教員より履修者に説明する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
成果発表	①	✓	卒業研究発表会での発表内容で評価する。評価内容はプレゼンテーションにおけるデータの妥当性のある解釈、論理的に適切な質疑応答ができていないか等を評価する。評価割合は10%とする。				卒業研究発表会后、指導教員より履修者に説明する。
	②	✓					
	③	✓					
	④	✓					
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎志茂 聡</p> <p>3年生終了時までの必修単位をすべて習得していること。</p> <p>*研究倫理委員会への申請書は教員が作成する。 卒業研究を希望する者は2、3年のうちに希望分野の教員に相談すること。 実験計画は指導教員と十分打ち合わせをして進めること。</p> <p><b>教員の実務経験：</b> 作業療法士実務経験あり、解剖学実習指導者、研究者、研究指導者としての5年以上の経験あり。 <b>実践的授業の内容：</b> 実験調査を通じて、統計処理方法、文献収集、方法、論文の書き方を習得する。 感染症予防のため、実験以外の研究の立案、計画、論文作成、意見交換およびフィードバックについては、メールや Microsoft Teams を活用して行う。通信容量制限がある場合は、実験データのダウンロード等の通信量に十分に注意する。 今後の社会情勢によってシラバス変更があり得る。</p>							